

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サンスマイルジュニア教室		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・運動療育をメインに活動を行っている。 ・バリエーションが多い ・跳び箱やマット、鉄棒、などの器具を使いながらサーキット運動を取り入れた活動を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動できる児童同士ではタイムトライアルで競争させたりしている。人と競う事で心の成長を図っております。 ・行う内容の難易度を上げ、飽きさせないように考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンスマイルは全体で12教室あります。他教室さんの取り組んでいる活動などを参考にして、横展開をしています。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント企画がある。 ※マグロ解体ショー、クルージング体験、各教室との合同企画。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年1年に1回のスペシャルイベントなどを企画して、子供達に楽しんでもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に知ってもらったり、アンケートを行い、感想を元に改善などを行っている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・工作が好きな児童も多く最後まで作品を作りきる達成感を味わえるように行っている。 ※作るだけでなく作って物で遊べるように考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を大切に、日本の文化にも触れあう機会に繋がるように取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの考えでは思いつかないこともSMSなども参考にし取り入れている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を強制的にやらせるわけではないので、こちらの療育の考えをやらせないままの児童中中にはいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童それぞれの発達段階も違う事も要因である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が変わっても同じような療育を提供できるようにメインのサブで分けて行っていきたい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・児童同士のトラブルも多いので行きたくなくなる児童も少しはいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいまいなルールの中で児童も自由にやってしまう事もある事が要因である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でルールを見直し児童に伝える事で過ごしやすい環境に変えていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・物を大切に出来なく壊して楽しんでしまう児童もいて壊して修理、壊して廃棄などなかなかなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・壊してしまう児童を見ていると、大人の見ていない所でやっている事も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・死角で職員が見れない所を作らないように扉をはずしたり対応をしたり、防犯カメラなどで見返りで見切れていなかった所を確認している。